



2022年11月29日

2022年11月時点（第16回）国内宿泊旅行ニーズ調査 3割強が旅行予定あり 冬の旅行先は過半数が遠方へ

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）の観光に関する調査・研究、地域振興機関『じゃらんりサーチセンター』（センター長：沢登 次彦）は、国内宿泊旅行マーケット全体の活性化への貢献を目的に、旅行者の旅行意欲や行動予定を定期的に聴取して広く公開する「国内宿泊旅行ニーズ調査」（旧称「新型コロナウイルス感染症による旅行市場への影響」調査）を2020年3月より継続して実施しており、調査内容とともに最新の結果をご報告致します。

■ 11月時点の調査データの概要

国内宿泊旅行の予定がある人は33.6%で調査開始（2020年3月）以来、過去最高値(P3)

○今後の国内宿泊旅行について「予定をしており、気を付けながら行く」、「予定をしており、気にせず行く」の合計は前回調査から4.9ポイント増加して33.6%。

○潜在層を含めた旅行意欲のある人は64.8%で、前回調査から0.7ポイントの増加。

冬（12月～翌年2月 年末年始を除く）の旅行について、旅行好きな層（コロナ禍以前に年3回以上旅行をしていた人）のうち45.6%が旅行を予定（P4）

冬および年末年始の旅行希望者について、約半数が遠方への旅行を希望（P5）

○国内宿泊旅行の行き先について、年末年始を除く冬は51.2%が遠方を希望し、年末年始は46.0%が遠方を希望している。

◀解説▶ 旅行意欲は安定しているが、今後の感染状況によっては一時的な減速の可能性も



国内宿泊旅行について意欲を持つ人は2022年3月以降6割程度と安定しており、今後旅行の予定があると回答した人については2022年9月から4.9ポイント増加して2020年3月の調査開始以降最高の33.6%となりました。新型コロナウイルス感染症の感染の急拡大がない限りは国内の旅行意欲は6割程度を維持すると見られ、ここに全国旅行支援のキャンペーンもあったことで、実際の行動が後押しされたものと考えられます。しかしながら、今後感染が急拡大した場合は2022年2月が新規感染者数のピークであった第6波の時期と同様に、旅行意欲の一時的な減速の可能性もあるため注視が必要です。

コロナ禍前の旅行頻度別に旅行意向を分析すると、コロナ禍前に年3回以上旅行に行っていた人は、冬（12月～翌年2月 年末年始を除く）について45.6%の人が実際に旅行に行く予定であると回答しているように、旅行好きな層が旅行実施をけん引しているようです。同時期の旅行先の希望としては遠方（隣接する都道府県よりも遠い地域）を希望する人が51.2%と過半数であり、年末年始についても遠方の希望が46.0%となっています。

2022年11月29日

■ 調査概要

調査目的

旅行者の旅行意欲や行動予定を定期的に聴取し、地域および宿泊施設を主とした具体的施策に役立て、旅行マーケットの拡大に貢献する。

調査対象者

マクロミル会員モニター全国の20歳～79歳 1,652人

性別および年代（20・30代／40・50代／60・70代）による均等割付を実施

調査時期

第16回：2022年11月1日(火)～2022年11月2日(水)

(過去の調査時期)

第1回：2020年3月19日(木)～2020年3月20日(金)
第2回：2020年3月26日(木)～2020年3月27日(金)
第3回：2020年5月15日(金)～2020年5月16日(土)
第4回：2020年10月30日(金)～2020年10月31日(土)
第5回：2021年1月13日(水)～2021年1月14日(木)
第6回：2021年3月23日(火)～2021年3月24日(水)
第7回：2021年5月28日(金)～2021年5月29日(土)
第8回：2021年7月12日(月)～2021年7月14日(水)

第9回：2021年9月27日(月)～2021年9月28日(火)
第10回：2021年11月24日(水)～2021年11月25日(木)
第11回：2022年1月28日(金)～2022年1月29日(土)
第12回：2022年3月28日(月)～2022年3月29日(火)
第13回：2022年5月27日(金)～2022年5月29日(日)
第14回：2022年7月1日(金)～2022年7月2日(土)
第15回：2022年9月2日(金)～2022年9月4日(日)

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

2022年11月29日

■ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大から現在（2022年11月初旬）までの国内宿泊旅行意欲の推移

国内宿泊旅行に意欲のある人は65%前後で推移

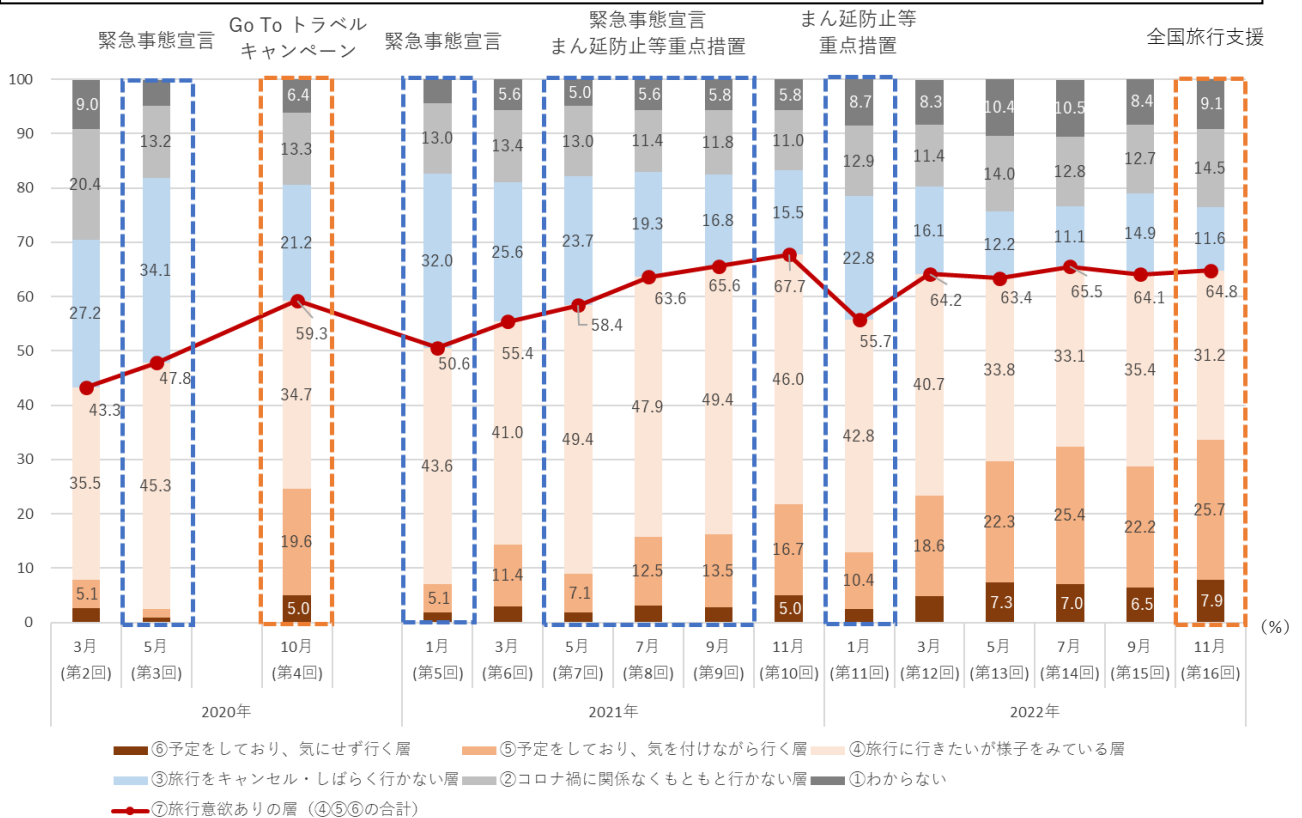
旅行に行く予定のある人の割合は過去最高の33.6%に

新型コロナウイルス感染症の影響下の国内宿泊旅行に関する旅行意欲について、時期ごとの変化を分析した。

今回調査（2022年11月）では「④旅行に行きたいが様子を見ている層」「⑤予定をしており、気を付けながら行く層」「⑥予定をしており、気にせず行く層」を合計した「⑦旅行意欲ありの層」（赤い折れ線）は前回調査（2022年9月）から0.7ポイント増加して64.8%だった。

「⑤予定をしており、気を付けながら行く層」「⑥予定をしており、気にせず行く層」の合計である実際に旅行を予定している人の割合は、前回調査から4.9ポイント増加して2020年3月の調査開始以来最高の33.6%となった。

今後のレジャーの計画についてお聞きします。新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、現時点でのお気持ちに近いものをお選びください。
※複数予定しているものがある場合は、直近で予定しているものについてお答えください。【国内宿泊旅行】（全体／単一回答）



5.0%未満の数値は表示を省略した

※各項目は以下の回答を合計した

①わからない：「わからない」

②コロナ禍に関係なくもともと行かない層：「新型コロナ感染症に関係なく、もともと行きたくないと思わない・機会がない」

③旅行をキャンセル・しばらく行かない層：「予定をしていたが、キャンセルした（したい）」「予定はないが、気になるのでしばらく行かずもりはなし」

④旅行に行きたいが様子を見ている層：「予定をしていたが、延期した（したい）」「予定をしていたが、どうするか考えている」「予定はないが、事態が落ち着いたら行きたい」「予定はないが、むしろ積極的に行きたい」

⑤予定をしており、気を付けながら行く層：「予定をしており、気を付けながら行く」

⑥予定をしており、気にせず行く層：「予定をしており、気にせず行く」

※いずれの調査も n=1,652

※第1・2回調査はいずれも同じ月内（2020年3月）に行ったため、第2回調査データを利用した

2022年11月29日

■ 2022年～2023年冬の国内宿泊旅行の旅行意欲について

全体の34.9%の人が冬（年末年始を除く）の国内宿泊旅行への意欲あり

今冬（年末年始を除く）の国内宿泊旅行について「旅行に行く予定である」と回答した人は全体の15.8%で、「まだ予定はないが、旅行に行きたい」と回答した人は19.1%であり、これらを合計した旅行に前向きな人（予定・希望者）は全体の34.9%だった。年末年始に関しては、旅行に前向きな人は21.1%だった。

コロナ禍前の旅行頻度が年3回以上の人について冬（年末年始を除く）に「旅行に行く予定である」と回答した割合は45.6%、「まだ予定はないが、旅行に行きたい」と回答した割合は25.1%であり、これらを合計した旅行に前向きな人（予定・希望者）は70.7%にのぼった。

国内宿泊旅行についてお聞きます。今後の国内宿泊旅行について、いつ頃予定があったり、行きたいと思いますか。（全体／各時期単一回答）

	調査数	2022年 秋 (11月)		2022年～2023年 冬 (12月～翌年2月) 年末年始を除く				2022年～2023年 年末年始				
		旅行に行く予定である	まだ予定はないが、旅行に行きたい	旅行に行く予定である		まだ予定はないが、旅行に行きたい		旅行に行く予定である		まだ予定はないが、旅行に行きたい		
				割合 (%)	前回との差 (pt)	割合 (%)	前回との差 (pt)	割合 (%)	前回との差 (pt)	割合 (%)	前回との差 (pt)	
全体	(1,652)	15.6	12.5	15.8	6.4	19.1	- 2.3	5.8	- 0.8	15.3	- 1.0	
性別 x 年代	男性	(826)	14.9	13.2	17.4	6.3	19.1	- 2.1	7.4	- 1.0	16.7	- 0.9
	20代	(79)	13.9	19.0	32.9	18.1	20.3	1.0	11.4	- 1.1	21.5	6.7
	30代	(197)	12.2	19.3	17.8	8.8	23.4	- 1.1	11.2	2.7	25.4	4.7
	40代	(113)	8.8	11.5	15.0	1.2	14.2	- 6.8	5.3	- 7.0	13.3	- 7.0
	50代	(163)	9.2	12.9	9.8	- 0.3	23.3	6.6	4.9	- 0.9	13.5	- 1.7
	60代・70代	(274)	23.0	8.0	18.2	7.6	15.3	- 6.6	5.8	- 0.4	12.4	- 3.7
	女性	(826)	16.3	11.7	14.2	6.6	19.1	- 2.4	4.2	- 0.6	13.8	- 1.2
	20代	(99)	22.2	17.2	26.3	11.2	27.3	2.6	8.1	- 1.5	19.2	-
	30代	(177)	17.5	15.8	14.7	7.3	23.7	- 0.9	4.5	- 4.9	20.3	3.6
	40代	(154)	10.4	10.4	7.8	3.6	19.5	- 3.6	4.5	1.7	14.9	- 4.0
	50代	(122)	13.1	9.8	14.8	8.0	12.3	- 2.7	3.3	- 0.5	9.0	- 1.5
	60代・70代	(274)	18.2	8.8	12.8	4.8	16.1	- 4.7	2.9	1.1	9.1	- 3.7

■ 男/女計 +10pt以上
■ 男/女計 + 5pt以上
■ 男/女計 - 5pt以下
■ 男/女計 -10pt以下
 n = 30 以上
 (%)

国内宿泊旅行についてお聞きます。今後の国内宿泊旅行について、いつ頃予定があったり、行きたいと思いますか。（全体／各時期単一回答）

	調査数	2022年 秋 (11月)		2022年～2023年 冬 (12月～翌年2月) 年末年始を除く		2022年～2023年 年末年始		
		旅行に行く予定である	まだ予定はないが、旅行に行きたい	旅行に行く予定である	まだ予定はないが、旅行に行きたい	旅行に行く予定である	まだ予定はないが、旅行に行きたい	
全体	(1,652)	15.6	12.5	15.8	19.1	5.8	15.3	
国内 宿泊 旅行	年3回以上	(263)	40.7	17.9	45.6	25.1	18.6	22.4
	年2回	(323)	24.8	17.6	22.3	28.8	8.0	24.5
	年1回	(481)	12.1	16.8	10.0	24.1	3.5	16.6
	ほとんど行かない	(585)	2.2	3.6	3.6	7.0	0.7	5.8

※本項目は別途聴取した現時点での気持ちに関する設問において「新型コロナウイルス感染症に関係なく、もともと行きたいと思わない・機会がない」と選択した240人を除外した1,412人に対して「旅行に行く予定である」「まだ予定はないが、旅行に行きたい」「旅行するつもりはない」「わからない・感染状況による」という選択肢から単一回答を得たものであるが、当該240人については「新型コロナウイルス感染症に関係なく、もともと行きたいと思わない・機会がない」という選択肢を選択したものとみなして、アンケート総数の1,652人に対する割合として集計した。

■ 全体 +10pt 以上
■ 全体 - 5pt 以上
■ 全体 - 5pt 以下
■ 全体 -10pt 以下
 n = 30 以上
 (%)

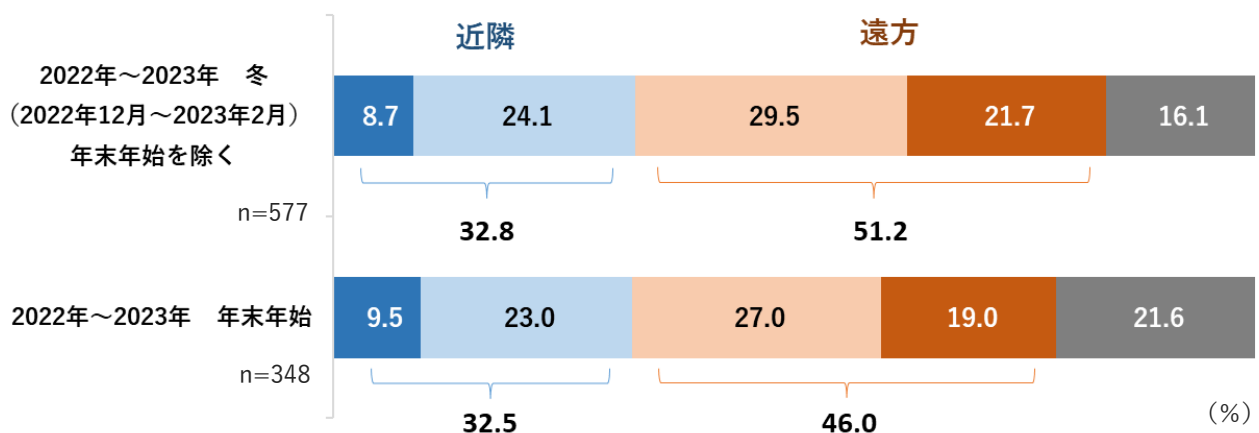
2022年11月29日

■ 2022年～2023年冬の国内宿泊旅行の行き先について

遠方への旅行が約半数を占める

今冬の旅行目的地について「隣接都道府県よりも遠くの旅行でおおよそ300km圏内への旅行」と「隣接都道府県よりも遠くの旅行でおおよそ300kmよりも遠くへの旅行」の合計は、年末年始を除く時期で51.2%であり、年末年始は46.0%だった。約半数の人は遠方への旅行を希望していることが分かった。

現在希望または予定されている、国内宿泊旅行について、どのような地域への旅行に行きたいですか。※複数検討や予定をしている場合は、一番希望している旅行を想定して選択してください。(当該期間の国内宿泊旅行予定・希望者/単一回答)



- 居住地の都道府県内の旅行
- 居住都道府県と隣接している（境界が接している）都道府県への旅行
- 隣接都道府県よりも遠くの旅行でおおよそ300km圏内への旅行
- 隣接都道府県よりも遠くの旅行でおおよそ300kmよりも遠くへの旅行
- 未定・わからない

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここがない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>